

「現地での支援活動報告（8月19日～8月27日）」

●「8月19日(月)～20日(火) 七尾市・輪島市・能登町」

七尾市のパン屋さん「パパン」と「anan」で昼食支援のパンを引き取り、輪島市の「まちの児童クラブ」や「三井児童クラブ」を含む5箇所の児童クラブへお届けしました。能登町の「自立支援センターみずほ」で引き取ったパンは、グリーンコープのみんな元気ヨーグルトと一緒に七尾市に拠点を置く「被災地NGO協働センター」へお届けしました。

<支援メンバー>

現地スタッフ：樋間さん



《パパン》



《anan》



《まちの児童クラブ》



《三井児童クラブ》



《自立支援センターみずほ》



《NGO協働センター》

●「8月23日(金)～24日(土) 輪島市・能登町」

輪島朝市むすびでお弁当を引き取り、輪島市の避難所西保コミュニティセンターと長井町のビニールハウスで避難生活を送る被災者の方へお届けしました。その後、輪島重蔵神社の配布会に参加し、17時からは能登町の鵜川団地まつりに参加しました。グリーンコープでは、焼き鳥や焼きおにぎりを振る舞い、子どもから大人まで多くの方に喜んでいただきました。

<支援メンバー>

GCふくおか：河崎部長 GCでんき：小笠原専務 現地スタッフ：樋間さん



《輪島朝市むすび》



《西保コミュニティセンター》



《輪島市長井町》



《輪島重蔵神社》



《鵜川団地①》



《鵜川団地②》

●「8月25日(日)～27日(火) 輪島市・七尾市」

輪島朝市むすびのおにぎりを輪島市の大屋公民館と七尾市のサンライフプラザへお届けしました。七尾サンライフプラザに避難されている方は9月よりそれぞれの仮設住宅へ移られる予定です。

26日は、輪島市の大屋児童クラブで木のおもちゃの贈呈式を行いました。児童クラブの先生より「震災後、子どもたちは外で自由に遊ぶことができないストレスを抱えている。このように新しいおもちゃを提供していただくと子どもたちもすごく喜ぶます」と学童の現況を知り、今後子どもたちの笑顔につながる支援が必要だと感じました。その後、輪島市役所で輪島市教育長と調理器具の贈呈式を行いました。輪島市では、震災の被害を受けた6校の小学校が市街地の中心に位置する河井小学校の仮設校舎へ集約され、そこで使用する給食の調理器具をグリーンコープが提供しています。仮設校舎には、約400名の子どもたちが集まり8月30日から2学期がスタートしました。また、夏休み限定で行なっていた輪島市の児童クラブへの昼食支援が27日の配送をもって終了しました。最後に元気いっぱいの子もたちとハイタッチをしたたくさんのパワーをもらいました。

＜支援メンバー＞

GCふくおか：安部地域理事長、米本常務 GC(長崎)：石原福祉委員長 GC連合会：Ren清水代表

GC共同体：日高代表理事、鹿毛組合員事務局長、浅島部長 現地スタッフ：樋間さん



《大屋公民館》



《サンライフプラザ》



《大屋児童クラブ①》



《大屋児童クラブ②》



《大屋児童クラブ③》



《輪島市役所①》



《輪島市役所②》



《輪島市役所③》



《まちの児童クラブ》

グリーンコープの災害支援活動は、組合員からのカンパ金によって成り立っています。引き続きのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

